

氏 名 いわ ぎ かの ひで み 岩 坂 英 巳



所 属 ・ 職 名 教育実践開発講座・教授
(教育臨床分野)

研究室電話番号 0742-27-9080
(ダイヤルイン・FAX兼用)

電子メールアドレス hiwasaka@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 奈良県立医科大学(1987)
医学博士

所 属 学 会 等 日本児童青年精神医学会, 日本小児精神神経学会, 日本行動療法学会

専 門 分 野 児童精神医学

研究と教育について

研究のテーマは、児童思春期精神医学の臨床の積み重ねによるものです。特に、AD/HD(注意欠陥/多動性障害)の心理社会的治療の開発と実践、家族支援、ERP(事象関連電位)に関する研究は厚生労働省の研究班員として継続研究中です。これまでAD/HDのペアレント・トレーニング(PT)やソーシャルスキル・トレーニング(SST)などを行ってきましたので、これからは「教育大学」という立地条件を生かして、教育現場で応用できるPTやSSTに取り組んでいきたいと考えています。

教育の方針としては、集団を意識しながらも、個々の子どもの発達レベル(学習面だけでなく、認知面、情緒面、行動面など)を把握して、その子に応じたかわりのできる実践的な力を身につけてもらいたいと考えています。行動上の問題や何らかの障害を持つ子どもの親の大変さにも目を向けられるようになってほしいと思っています。まだ教育のモットーまでは持てていませんが、教えられる、というより、自分から考える、体験するという授業をこころがけていきたいと考えています。

主 な 研 究 業 績

- ・AD/HDのペアレント・トレーニングガイドブック - 家庭と医療機関・学校をつなぐ架け橋 共著 じほう2004
- ・親と医師、教師が語るADHDの子育て・医療・教育 共著 クリエイツかもがわ2002
- ・注意欠陥/多動性障害 - AD/HD - の診断治療ガイドライン 編著 じほう2003
- ・児童・思春期精神科医のサブスペシャリティをどうもつか 精神科2004, (3)
- ・成人におけるAD/HDの疫学・予後 精神科治療学2004, (5)

主な授業担当科目

児童青年精神医学特論・演習, 障害児医学特論, 障害児精神保健学特論, 子どもの精神と心のケア, 教育臨床フィールド演習

学 会 活 動 日本児童青年精神医学会評議員

社 会 的 活 動 奈良県・奈良市の教育委員会等の各種委員委嘱
NP0えじそんくらぶ奈良支部「ポップコーン」副代表

講 演 の テ ー マ AD/HDなど軽度発達障害, 行動療法(ペアレントトレーニング, SST)